

平成 29 年度

お客様支援部

居宅介護支援事業所 亀天荘

在宅介護支援センター 亀天荘

事業報告書



## 平成 29 年度 居宅介護支援事業所 事業報告書

### (1) 基本方針

ご高齢者の相談やご要望に迅速に対応ができるような組織体制を確立し、ご利用者、ご家族の信頼や満足度を向上できるように努めます。

### (運営方針)

- ① 常にご利用者、ご家族への相談や要望に対応できる組織にします。
- ② 拠点区域を拡大し、必要な支援を行います。
- ③ 関係機関との連携を図り、ご高齢者が安心して生活できるようにします。

### (重点目標)

- ① 介護保険事業所の少ない地域への必要な支援とサービス提供を行いました。  
担当者、人員配置の検討、地域の特性の分析、高齢者の分布状況の把握、予防給付利用者の受け入れを各関係機関へ周知し、必要な支援、サービスの検討、提案を行いました。  
拠点区域の拡大、充実ができ、本来、支援やサービスが必要なご高齢者に必要な支援が行えるようにしました。  
現状、三芳、国安、吉岡、庄内、楠河の担当件数、紹介件数が多いです。丹原、小松方面のご利用者については、法人内事業所からの紹介が大半を占めている状態です。今後も、地域の特性等の把握、他法人や関係機関への周知を継続して行ってまいります。
- ② 新たな目で既存の業務を見直し効率的に業務が行えるようにしました。  
書類の書式や現在、業務で使用・作成している書類の見直しを行い、書式の簡素化や不必要な書類作成を無くし業務の効率化を図りました。  
担当ご利用者宅への訪問ルートや地区割りを見直し、必要であれば担当交代を行い、効率よくご利用者宅へ訪問できるようにしました。  
職員会議・月例会議で業務の不具合や非効率な業務がないか確認しあい、改善策を会議で検討、決定しました。  
職員会議や月例会議などで業務の見直しを行うことができました。担当ご利用者数が多い職員に関しては、他地区の職員に一時的に応援を頼み、受け入れが可能となった時点で引継ぎを行い効率よく業務が行えるように今後も努めていきます。
- ③ 亀天会を身近に感じてもらえるように地域への浸透を図りました。

在支と連携を図り、地域行事や在支主催の行事に参加し地域の方との交流を図りました。

地域の方から相談があれば訪問し、話を十分傾聴し解決を図り信頼向上に努めました。

在支主催の行事に参加し地域の方と交流を図ることで、相談しやすい事業所となるように努めています。相談を受ければ、相手の都合が許せば当日訪問し迅速に対応し、地域で頼られる事業所となり、気軽に立ち寄れる事業所となるように努めてまいります。

④ 在宅介護支援の専門性を活用できるように、職員のスキル向上に努めました。

内部研修を週1回、各職員持ち回りで実施し知識向上を図りました。

職員のスキルを見極め、外部研修へ積極的に参加し知識向上や情報収集を行い日々の処遇向上に努めました。

常に新しい情報の収集に努め、事業所で共有を図り知識向上に努めました。

週1回、居宅サービス会議を開催しケアプランなど介護支援専門員の基礎的な部分の振り返りや、介護保険以外の制度について学習し、的確にご利用者、ご家族に助言・指導が行うことで信頼向上につなぐ事が出来るよう、今後も知識習得に努めていきます。

## 平成 29 年度 西条市在宅介護支援センター亀天荘 事業報告書

### (運営方針)

西条市からの受託業務として、在宅の要援護高齢者の介護者等に対し、在宅に関する総合的な相談に応じ、各種の保険福祉サービスが総合的に受けられるように、行政機関・サービス実施機関等との連絡調整等の便宜を提供し、地域の要援護高齢者及び、その家族の福祉の向上を図る事を目的としました。

また、地域における保険・医療・福祉サービスに関わる情報提供窓口としての役割を務め、関係機関及び地域住民と連携し地域包括ケアシステムの構築に努めていきます。

### (重点目標)

- ① 担当している国安・吉岡・三芳・庄内・楠河の地域住民の方や民生委員の方を定期的に訪問し、在宅介護支援センターの行っている業務内容や事業の周知を行うとともに、各種の保健福祉サービスの存在、利用方法等についての情報を提供し、必要なサービスを適切に利用できるように啓発していきます。
- ② 担当地域の要援護高齢者の心身の状況、家族の状況等の実態を把握するとともに、介護ニーズ等の評価を行い、必要な保険・医療・福祉サービスが受けられるように行政や介護保険事業所及び、相談協力員との連携を図っていきます。
- ③ 西条市の隣保館である河北会館の運営協力員として、運営会議への出席や関係機関と連携し各行事に参加することで地域の住民の方と交流し、相談窓口であること周知していきます。

### (実施内容について)

- ① 西条市在宅介護支援センター受託業務について  
福祉サービス代行申請を中心に行政機関、サービス実施機関等との連絡を迅速に行い、サービスが適切に受けられるように支援を行いました。  
(相談件数 231 件、福祉サービス代行申請 74 件)
- ② 地域ケア会議の開催について  
地域で困っている認知症高齢者の個別ケア会議をご自宅で 2 件開催いたしました。参加者は両方で 19 名（市、サービス事業者、近親者、民生委員、見守り推進員等）にて現状の把握や今後の対応、役割分担について話し合いを行いました。地域のネットワークの構築を行うことで、高齢者の今後の在宅生活に活かせると思います。また、西条市主催の圏域の地域ケア会議についても 2 回参加し、グループワークのなかでいろいろな意見が聞けて、地域の高齢者の生活に活用できるように、今後も情報収集を行うとともに、見つけた社会資源を活用できるようにしていきます。

③ 地域高齢者の健康増進・閉じこもり予防について

三芳公民館に於いて、『高齢者のつどい』を毎月第4火曜日に実施しました。毎回、健康講座・ゲーム・健康体操・クイズ等を開催し、延べ110名参加して頂きました。来年度も引き続き開催し、介護相談なども同時に進めていきたいと思っております。家族介護教室については、7月に『ベット上での介護について』河北会館で開催し、11名の参加があり、皆さん「在宅介護する上で大変勉強になった」と言って頂きました。

④ 河北会館との連携について

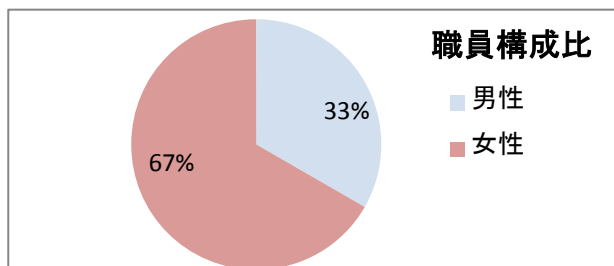
協力員として年2回の定例会議の参加、11月実施のふれあい祭りへの参加、亀天荘への慰問活動の協力を実施いたしました。

## 1. 事業所

### ① 概要

事業所名	社会福祉法人 亀天会 お客様支援部		
事業所種別	居宅介護支援・在宅介護支援センター		
事業所住所	西条市三芳1535番地1		
管理者職名	管理者 黒井 利安		
職員数	男性	女性	総数
	2	4	6

(平成30年3月31日現在)

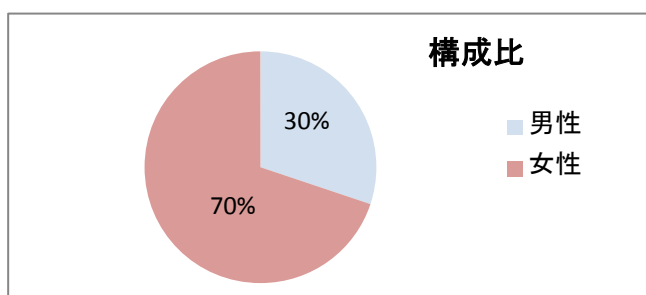


### ②職員紹介



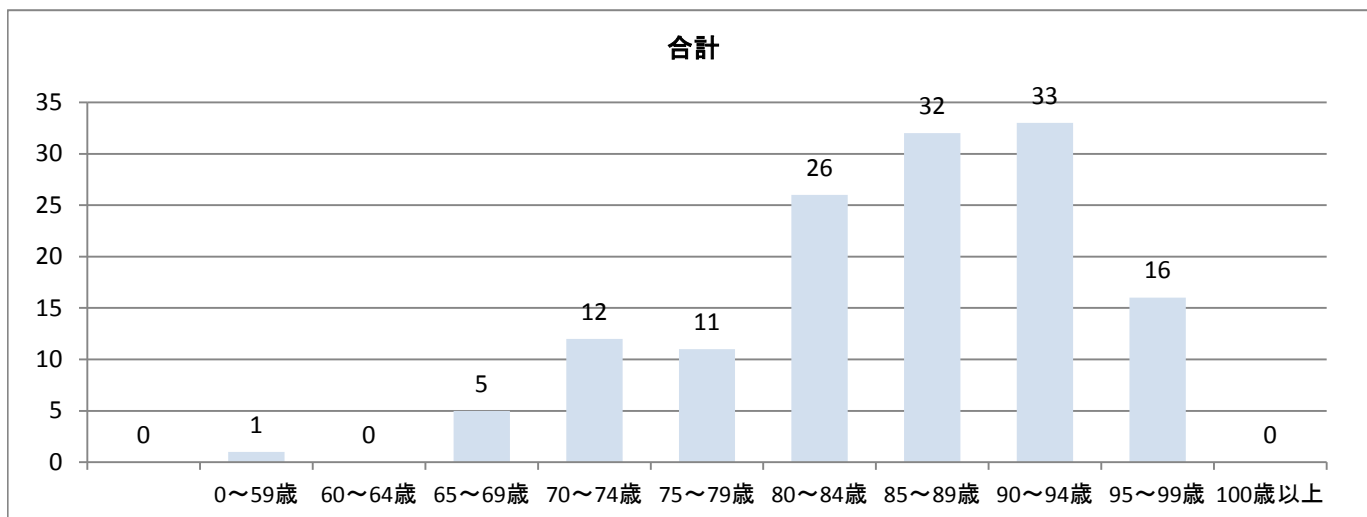
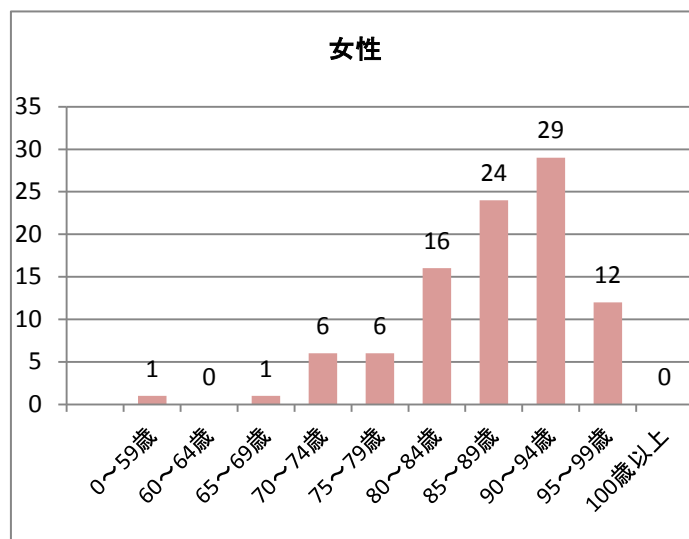
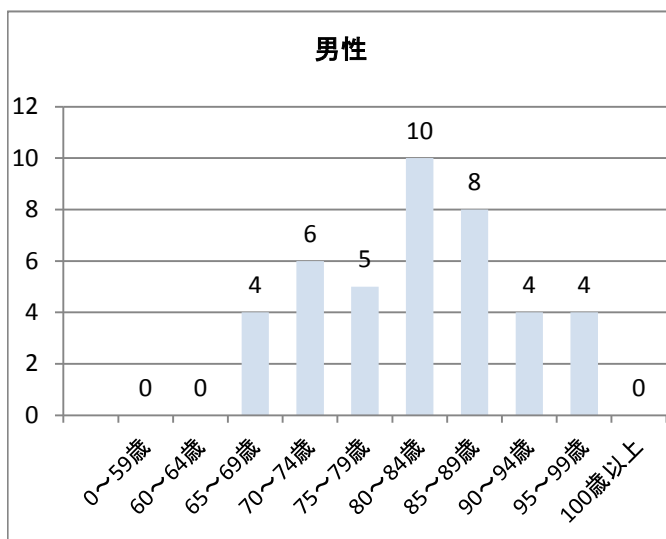
## 2. 定員及び現在人員(平成30年3月31日現在)

定員(名)	現在人員(名)	性別	
		男性	女性
140	136	41	95



### 3. 年齢別人員

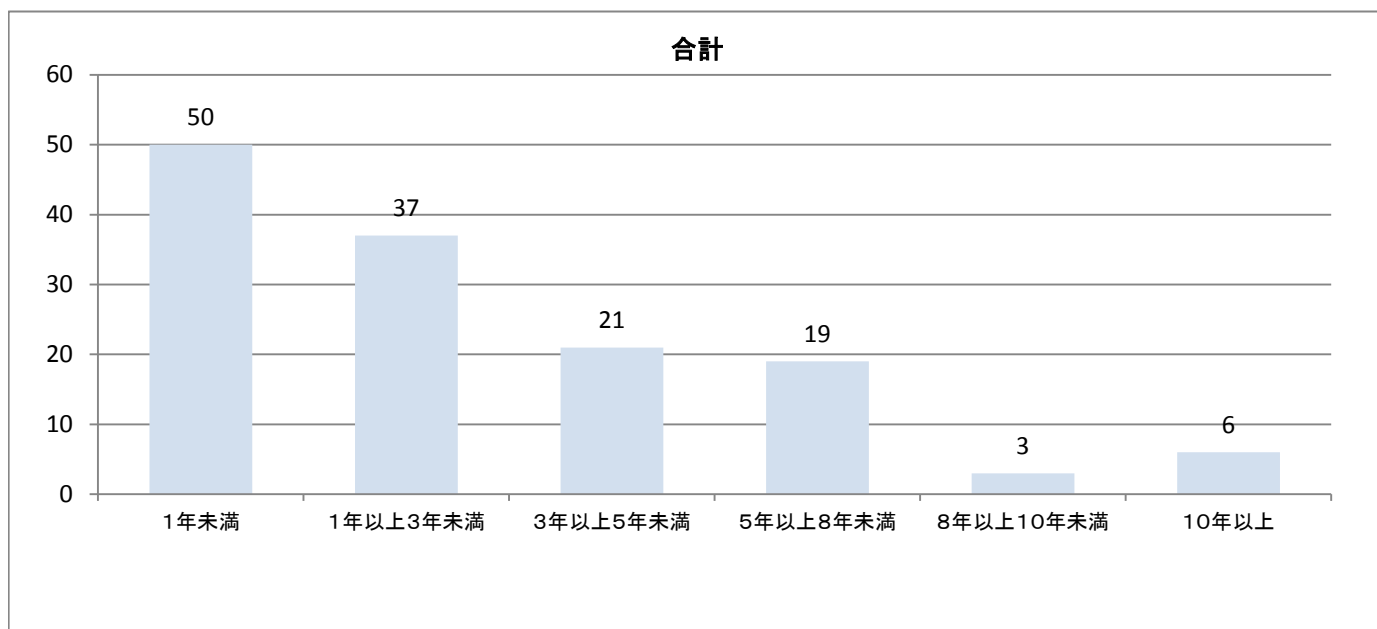
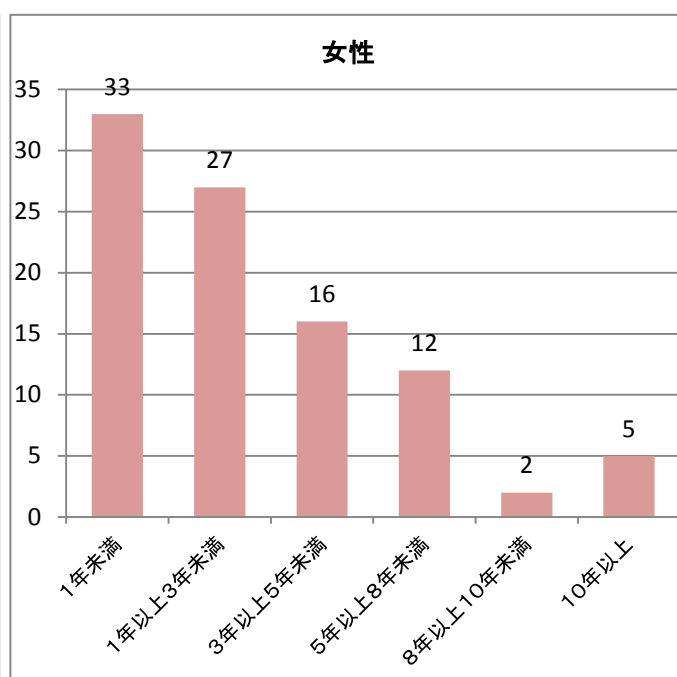
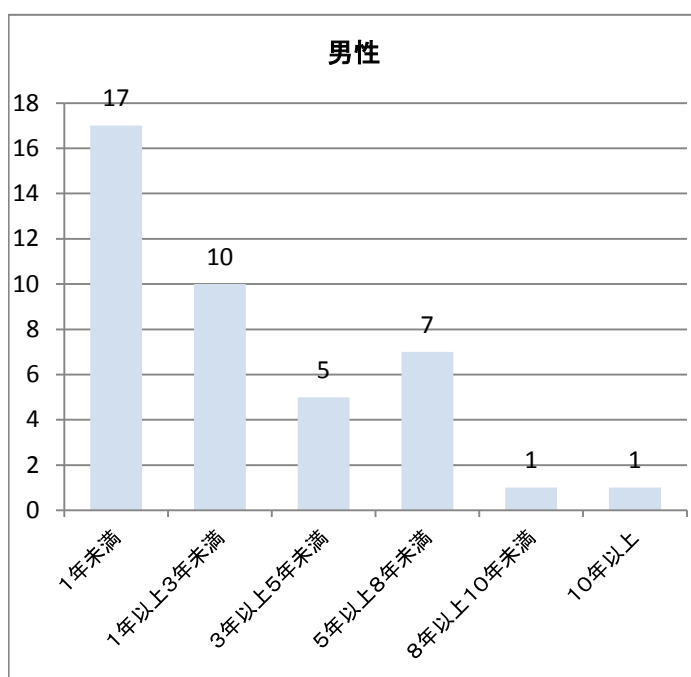
	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	1	1	0.74%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	4	1	5	3.68%
70～74歳	6	6	12	8.82%
75～79歳	5	6	11	8.09%
80～84歳	10	16	26	19.12%
85～89歳	8	24	32	23.53%
90～94歳	4	29	33	24.26%
95～99歳	4	12	16	11.76%
100歳以上	0	0	0	0%
合計	41	95	136	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	98	66	82.1	
女性	99	59	88.9	





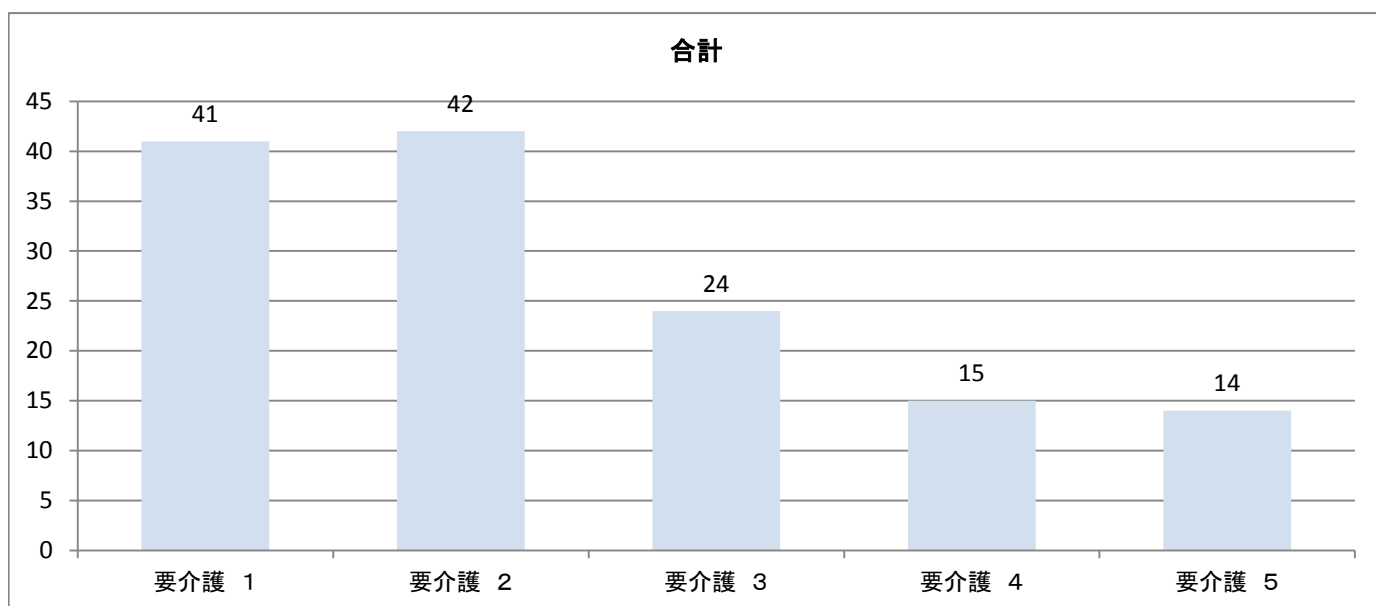
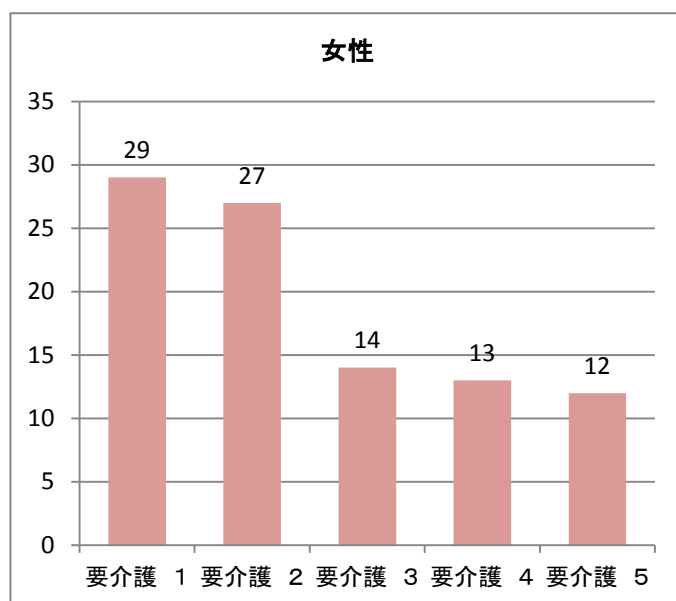
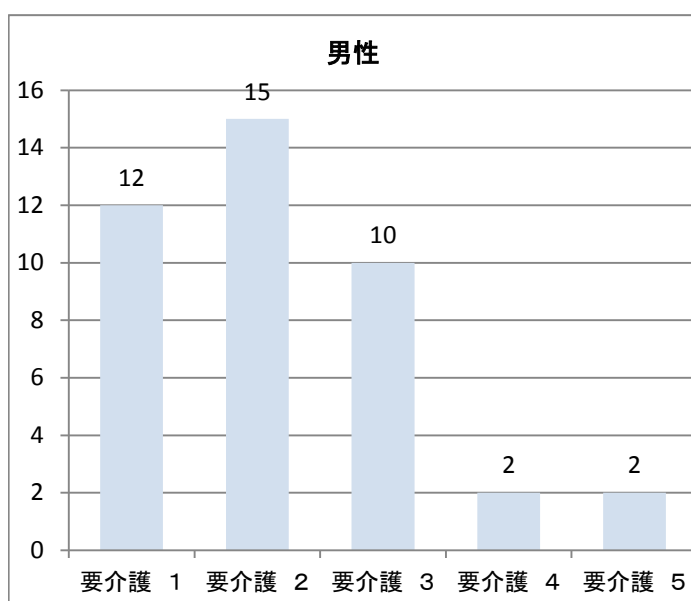
#### 4. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	17	33	50	36.76%
1年以上3年未満	10	27	37	27.21%
3年以上5年未満	5	16	21	15.44%
5年以上8年未満	7	12	19	13.97%
8年以上10年未満	1	2	3	2.21%
10年以上	1	5	6	4.41%
合計	41	95	136	100%
平均入居期間	2.36	3.16	2.82	



### 5. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要介護 1	12	29	41	30.15%
要介護 2	15	27	42	30.88%
要介護 3	10	14	24	17.65%
要介護 4	2	13	15	11.03%
要介護 5	2	12	14	10.29%
合計	41	95	136	100%
平均介護度	2.19	2.51		



## 6. 研修実施状況

## 【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
4月8日	ケアプランの骨組みはどうなっているのか	黒井利安	4
4月15日	総合支援事業について	星野千代	4
4月20日	生活保護を理解する	大西里香	4
5月8日	ケアプランは作成前の準備で8割きまる	黒井利安	4
5月14日	地域ケア会議について	星野千代	4
5月23日	生活困窮者の支援	大西里香	4
5月30日	服薬の支援と対応	島内久子	4
6月8日	利用者及び家族の生活に対する意向	黒井利安	4
6月14日	保険者機能の強化	星野千代	4
6月22日	生活保護の申請、受給時における支援	大西里香	4
6月29日	糖尿病について	島内久子	4
7月6日	生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	黒井利安	4
7月10日	事例検討	星野千代	5
7月18日	生活困窮者への貸付金制度について	大西里香	4
7月26日	突然死を招く「夏血栓」に要注意 熱中症と飲み分け方	島内久子	4
8月10日	総合的援助方針 二人三脚での解決の道を示す	黒井利安	4
8月13日	社会資源について	星野千代	4
8月26日	生活困窮を未然に防ごう	大西里香	4
8月31日	事例検討	島内久子	4
9月7日	長期目標「その人の輝いてるすがたとは？」	黒井利安	5
9月12日	ケアマネージャーの力量が試される家族支援	星野千代	5
9月20日	地域包括支援センターとの協同	大西里香	5
9月30日	薬の知識と服薬の支援	黒井利安	5
10月9日	初めての看取り(援助者としての心構え)	伊藤達也	5
10月18日	個別機能訓練加算ⅠとⅡの違い(通所)	星野千代	5
10月30日	成年後見制度を活用しよう	大西里香	5
11月8日	高血圧、脳卒中について	島内久子	5
11月15日	短期目標(利用者にとって現実的なステップか?)	黒井利安	5
11月22日	病状変化期と看取り前期のケア	伊藤達也	5
11月27日	医療制度・認知症の早期発見	星野千代	5
12月4日	服薬の支援と対応について	島内久子	4
12月11日	高齢者虐待と生活困窮	大西里香	5
12月20日	記入のポイント～援助内容「加算ありき」にならないように～	黒井利安	4
12月30日	看取り後期とグリーンケア	伊藤達也	5
1月8日	透析患者に運動療法を	黒井利安	5
1月20日	生活困窮者に起因する虐待への対応	大西里香	6
1月24日	パーキンソン病について	島内久子	6
1月31日	在宅死のための「安心」	伊藤達也	6
2月7日	「いい記録」とは何か?	黒井利安	6
2月14日	事例検討	星野千代	6
2月20日	モニタリングについて	島内久子	6

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
2月26日	介護保険法以外で変わる事	大西里香	6
3月8日	障害者手帳を持つ生活困窮者への支援	伊藤達也	6
3月22日	平成30年度介護保険の改定のポイント(居宅)	黒井利安	6

## 【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
6月16日	認定調査	認定調査の各項目についての判断基準の見直し	介護支援専門員
8月2日	安全運転管理者講習	道路交通の情勢・道路交通法令の知識・安全運転と安全運転管理	安全運転管理者
3月19日	介護保険	平成30年度介護保険の改定について	介護支援専門員

## 7. 行事・クラブ活動及びボランティアの受入れ実施状況表

### 【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数(名)
		なし	

## 8. 苦情状況

### 【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
平成29年度		特になし